

反原発100万人集会

11月11日の日曜日、国会周辺で「反原発1000000人大占拠」が首都圏反原発連合(反原発連)の主催で開催されました。釘丸議員も地域の人たち20人で参加しました。

国会前、首相官邸前を始め、経産省、外務省、財務省、厚労省前や、東京電力前でも抗議エリアが設けられ、次々と



「原爆NO」のプラカードを持って



プラカードに思いを込めて



集会の途中から雨が降り出したが、参加者はまだ増えている

この日には、原発ゼロを実現しようと、46都道府県でいっせいに行動が行われたそうです。帰りの電車で、厚木でも緩やかに参加できる「反原発」「原発再稼働反対」の運動を進めていこうと話しました。

「原発即時廃止」「再稼働反対」の訴えをしました。

当初計画されていた日比谷公園の集会は、都や裁判所が使用許可を出さなかったので中止。厚木からの参加者は、10時に本厚木駅に集まり、早めに国会前について、「憲政記念館」を見学。その後、国会前交差点の特等席(石垣)に座って開会を待ちました。

3時から集会が始まり、次々とマイクで訴えます。

「具体的に存在する未来は子どもたち。我々の世代でケリをつけよう。それぞれの地域で原発をなくそうと声をあげていこう」との訴えや、「ずっと引きこもりだった青年が、毎週の原発反対集会に参加した。原発ゼロただひとすじに、時代が彼を呼び戻した」と、この運動が、人を変えていった詩も紹介されました。

大分・上越・厚木市議会は？

項 目		大分市	上越市	厚木市
面 積		501.28km ²	973.61km ²	93.38km ²
人 口		475,788人	203,899人	224,420人
議員定数		46人	32人	28人
議員報酬		議長 788,000円 副議長 695,000円 議員 641,000円	議長 527,400円 副議長 466,400円 議員 438,800円	議長 566,000円 副議長 490,000円 議員 452,000円
議会基本条例		平成20年12月15日制定 (21年4月1日施行)	平成22年11月1日	—
本会議の公開度	インターネット中継・録画中継	平成16年第4回定例会～	平成16年6月～	平成20年12月～
	傍聴	60席(車いす、手話通訳要約筆記、補助犬可)	50席(車いすの方も傍聴可)	60席(車いす、難聴の方も傍聴可)
委員会の公開度	インターネット中継・録画中継	—	平成16年6月から全ての会議を公開	インターネット中継
	傍聴	10席	12席	8席
審議の方法	本会議の質疑	会派の総括質問は事前通告(2日前)、会派人数による時間配分	事前通告により質疑(5日前)、会派代表者、概ね30分	通告なし、1項目3回まで(議長の許可があればさらに質疑可)
	一般質問	事前通告(2日前) 60分 議案質疑も含む	事前通告(8日前) 30分 発言時間のみ	事前通告(7日前) 50分、一問一答形式
	反問権	有り	有り(根拠の確認)	無し
議会報告会	開催状況	23年度から、報告会を年2回4会場。意見見交換会 年3回7会場	平成22年から議会報告・意見交換会 23年度までで30回	平成24年度から、報告会を年2回4会場(試行)
	実施後の取り扱い	議会議員政策研究会で	課題調整会議で報告会等の内容をまとめ、政策立案、提言へ	関係部局の回答を受け、質問者に回答、次回資料に入れる
議長の任期 所信表明		—	選挙前に、本会議場で所信表明(平成18年5月から)	1年(2年まで可) 選挙前に、全員協議会で所信表明(平成23年8月から)

議会運営委員会では10月23・24日に大分市議会に、広報広聴特別委員会では11月5・6日には新潟県上越市議会に行き、議会改革について視察を行いました。それぞれの議会で、方法は違っても真剣に

議会改革に取り組んでいました。二市とも「議会基本条例」を制定し、それに沿って議会報告会や市民との意見交換会を実施しています。上越市では平成22年度から始めて23年度末までに30回。大分

市では議会報告会のチラシをティッシュに入れて配るなど工夫していました。厚木市では、議会基本条例は制定しなくても、議会改革に取り組む、議会報告会を実施しています。